

日 時 2013年8月4日(日) 9:00~12:00 天候: 晴れ
活動場所 くらしの森
作 業 せせらぎ沿い、湿地のガマの除伐、及び、大坂池東のスズコナリヒラ林の手入れ
集合場所 里山の家
参加者 会員24名, 子供1名, 体験参加1名 合計26名

- くらしの森の朝、シュワ・シュワ・シュワとクマゼミが声高に、いかにも今日は暑いよと警告しているように鳴いています。暑いせいか子どもの参加が少ないのが少々さびしい。
- 例月の通りリーダーの鬼頭さんの「おはようございます」という元気な声で朝礼がはじまりました。鬼頭さんは今月限りでリーダーを交代、今日は最後のお勤めです。永い間お疲れ様でした。みんなで拍手しその労をねぎらいました。
- 今盛んに茶色い穂を出している湿地の「ガマ」、穂がはじけると無数の種が風に舞い拡散しあつという間に水辺を覆ってしまうので今のうちに取り除く、そしてもう一つ密集してきたスズコナリヒラのタケノコの頭を落とし伸び止めする、というのが今日の作業です。
- 大坂池の東から田んぼまでのせせらぎ沿い、その南に広がる湿地に長靴で入りガマを根から引き抜く作業は猛暑下大変きつく、大鎌、長柄ばさみで切るのも止むなしとなりました。
- 休息、水分補給を十分行いつつ集中活動が功を奏し、11時半にはあたりを見回してもガマの穂は見当たらなくなり目標達成！無事作業を終えました。皆で使った鎌を研ぐなど手入れして正午に解散しました。お疲れ様でした。



右・鬼頭リーダーお疲れ様でした



上：これのはじけると大変

上：スズコナリヒラ茂る



メマツヨイグサ



サギソウ



サルスベリ